

公表:令和 5年 3月 31日

事業所名 スタディ(UDL)

保護者等数(児童数) 16

回収数 15

割合 93.75%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	2	2		動きが多い子どもには部屋が狭いように感じます。	4月に改築を行い、部屋の拡張とトイレの増設を行いました。部屋を使い分けたり、活動を分けたりしています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	13		2		子どもの状態に対して職員が少なく感じることがあります。	基準配置以上に配置しています。子どもの状況に応じて法人内で応援を呼ぶ、他事業所と連携するなどして対応しています
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14		1		2階にあるのでバリアフリーとは言えないのでは。	フロア内はフラットな構造になっています。また階段には手すりがついており、上り下りの際は安全に配慮しています。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	15					
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	15					
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	13	1		1		法人内に多数の事業所があるので行事等で交流する機会があります。
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15					
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15					
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	1			行なわれていることは知っているが利用したことがないです。	月1回程度事業所内相談、グループカウンセリングを行なっています。是非ご参加ください。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	14			1	行なわれていることは知っているが利用したことがないです。	午後部、フリースクール等お子さんの支援に応じた保護者同士の連携の場があります。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	1			苦情が無いので、迅速と言えるのかわからないです	対応に時間が必要な場合は進捗状況等お伝えできる情報を説明し、対応の迅速化に努めます。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14			1	相手によって子どもの態度が変わるのでわからないです。	子どもの気持ちをくみ取ることが大切に思っています。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15					

	⑭	個人情報に十分注意しているか	14	1			職員室に出入りするときに家庭環境の話を聞いてしまうことがありました	職員室であっても人の出入りがあるということを認識し、法人全体で対策を考えていく必要があります。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15					
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15					
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	13	2			楽しく通えています。	来てしまえば楽しんでいるお子さんが多いです。行きたくない・帰りたくないという感情に寄り添い、状況に応じた支援を考えていきます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	14			1	満足して利用していますが、ないと困るけれど満足しているかわからない時がありました。	子どもの気持ちに寄り添いながら家族支援も行っています。

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。